

北陸植物学会会報

第14号

2024年11月

北陸植物学会 2024年度大会

日時：2024年11月10日（日曜日）午前10時～

会場：富山大学理学部2階「多目的ホール」

I 研究発表（発表15分、質疑応答5分）

- 10:00 ○鶴飼優葉¹、西嶋遼¹、Jeffrey Fawcett²、坂本卓也³、杉田和陽¹、生駒拓也¹、兵渡友誉¹、田中裕之⁴、伊藤武彦⁴、阿部知子⁵、松永幸大⁶、風間裕介^{1,5}（¹福井県大・院・生物資源、²理研・iTHEMS、³神奈川大・理、⁴東京科学大学・生命理工、⁵理研・仁科センター、⁶東京大・院・新領域）
重イオンビームで誘発したシロイヌナズナ染色体部分重複変異体
Ar55-as5-6で見られたエピゲノム変化
- 10:20 ○黛隆宏¹、石井公太郎²、畑下昌範³、高城啓一³、小嶋美紀子⁴、竹林裕美子⁴、榊原均^{4,5}、東山哲也⁶、阿部知子⁷、風間裕介^{1,7}（¹福井県大・院・生物資源、²量研機構・放医研、³若エネ研・生物資源、⁴理研・CSRS、⁵名大・院・生命農学、⁶東京大・理・生物科学、⁷理研・仁科セ）
花卉がフリル化したトレニア新規変異体の原因遺伝子の探索
- 10:40 ○小林壮生¹、畑中悠那¹、落合詩月¹、池田美穂¹、西嶋遼¹、風間裕介^{1,2}（¹福井県大・院・生物資源、²理研・仁科セ）
雌雄異株植物ヒロハノマンテマのX染色体の雌ずい発達能の検証

11:00 ○千賀理保子¹、野本友司¹、鈴木孝征²、伊藤正樹¹ (¹金沢大・理工・生命理工、²中部大・応用生物)
G2/M 期制御に重要な MYB3R 転写活性化因子の配偶体形成における機能の解析

11:20 ○倉見直弥¹、若杉達也²、山本将之² (¹富山大・院・理工、²富山大・学術研究・理)
ゴマの種皮色制御遺伝子の探索

11:50~12:10 総会 (会員はご出席下さい)

12:10~13:00 休憩・昼食

13:00 ○松田七海¹、今井雄星²、西浜竜一²、篠原秀文¹ (¹福井県立大学・生物資源学部、²東京理科大学・創域理工学部)
MpRGF とその受容体のペアにおける下流情報伝達経路の解明にむけて

13:20 ○金巻泰亮、篠原秀文 (福井県立大学・生物資源学部)
RGF のゼニゴケオーソログ MpRGF の種特異的活性と受容体結合能の評価にむけて

13:40 ○白矢武士¹、佐藤徹²、三ツ井敏明³ (¹新潟農総研、²新潟農総研・作物研、³新潟大・社会連携推進機構)
遺伝子及びタンパク質発現解析による水稻高温登熟性の品種間差の要因解明

14:00 ○山田瑞樹¹、唐原一郎²、玉置大介² (¹富山大学・院・理工、²富山大学・学術・理)
過重力による微小管構造体の位置・形成角度への影響とその修正機構

14:20 ○八木原直樹¹、若林孝尚²、山浦遼平¹、玉置大介³、蒲池 浩之³、山内大輔⁴、峰雪芳宣⁴、星野真人⁵、上杉健太郎⁵、日渡祐二⁶、半場祐子⁷、久米篤⁸、藤田知道⁹、唐原一郎³ (¹富山大・院・理工、²富山大・理、³富山大・学術・理、⁴兵県大・院・理)
X線 μ CT データにおけるヒメツリガネゴケ仮根の機械学習を用いた自動セグメンテーション法の改良

14:40 閉会

II 総会 (11:50~12:10 頃)

- 1) 2023 年度庶務報告、会計報告
- 2) 2025 年度大会の予定について
- 3) その他